

目標X 健康で活力に満ちたスポーツ活動の推進

生涯にわたり心身ともに健康で活力に満ちた生活を営むため、スポーツ・レクリエーションに親しむことができる機会と場の提供に取り組みます。

施策1 誰もがスポーツを楽しめる環境の充実

施策2 誰もがスポーツを楽しめる機会の充実

施策3 地域におけるスポーツ活動の活性化の推進



上尾シティハーフマラソン

施策1 誰もがスポーツを楽しめる環境の充実

現状（課題）

- ① 令和2(2020)年6月に実施したスポーツに関する意識調査によると、運動やスポーツを行った場所として道路や遊歩道また公園などの共用スペースが多く挙げられています。生活に身近な場所を活用して、市民が安心・安全に運動・スポーツを実施することができる環境づくりが重要です。
- ② スポーツに関する意識調査によると、市の運動・スポーツを振興させるために力を入れるべきこととして、いずれも「スポーツをする施設や環境の充実」が多く挙げられています。

主な取組

- 1 スポーツ施設の整備と効率的な管理運営
 - ① 屋外・屋内にある既存施設を有効に利用できるようメンテナンスの充実を図ります。
 - ② 幅広い世代の市民がより安全・安心に利用できるスポーツ施設の在り方を検討し、環境整備を図ります。
- 2 学校開放施設の整備
 - ① 老朽化している施設の建て替えや修繕を計画的に進め、より良い地域スポーツ活動が行える環境作りを行います。

施策2 誰もがスポーツを楽しめる機会の充実

現状（課題）

① スポーツに関する意識調査によると、運動・スポーツを週1日以上実施した18歳以上の市民の割合は61.7%、運動・スポーツをしなかった市民の割合は14.0%でした。

スポーツをしなかった理由として、仕事・家事・育児の忙しさが特に多く挙げられており、ライフステージ上の変化に伴う時間的な制約がスポーツ実施の阻害要因になっていると考えられます。

② 団体スポーツよりも、個人で実施可能な種目へのニーズが高まっています。

主な取組

1 各種スポーツ大会の開催

① 時代や年代に合わせたスポーツ大会や競技内容を検討し、引き続き多くの市民が地区体育祭や競技別各種大会に参加できるよう努めます。

② 各大会におけるボランティアの積極的な活用や育成を図ります。

③ 障害者が広くスポーツに参加できる機会の確保と環境づくりを推進します。また、高齢者が積極的にスポーツ活動に取り組めるよう、各種スポーツ大会を支援します。

2 スポーツにふれあう機会の創出

① 多様なニーズに対応した地域スポーツ教室の充実を検討し、各関係団体や地域自治会などと協力・支援していきます。

② 市民が個々の体力や適性に合ったスポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会の拡充に努めます。



市民体育祭



ドッジボール大会

3 「観るスポーツ」の機会の提供

① 市民のスポーツ観戦機会の充実を図ります。また、市民が出場する全国大会等の情報提供を行います。

4 スポーツ情報の提供

- ① 市のホームページ上で、スポーツ施設の情報やスポーツイベントなどの情報を提供します。

5 共生社会の実現

- ① 上尾市ふれあい広場の障害者スポーツの体験コーナーを通じて、障害者と市民との交流を継続し、障害の有無を問わず互いを理解して尊重し合う共生社会の実現を目指します。

施策3 地域におけるスポーツ活動の活性化の推進

現状（課題）

- ① スポーツに関する意識調査によると、スポーツの楽しみ方を指導し、興味・関心をわかせてくれるような指導者が求められています。スポーツを支える人材の育成が重要です。
- ② 各スポーツ関係団体の指導者や運営に携わる方の高齢化や後継者不足により、市民のスポーツを継続的に支えることが厳しくなると見込まれます。

主な取組

- 1 スポーツ推進委員活動の充実
 - ① 地域スポーツの推進を担うスポーツ推進委員の資質向上やスキルアップを図るため、様々な研修や講習会を実施します。
- 2 スポーツ指導者の育成支援
 - ① スポーツ・レクリエーション活動の普及を図るため、スポーツ推進委員やスポーツ団体、学校、関係団体などと連携して、指導者の育成に努めます。
- 3 スポーツ団体の活動支援
 - ① 市民へのスポーツ振興の中心的な役割を担えるよう、市内で活動するスポーツ団体の活動支援を行います。



ステップアップ講座



AED 研修